

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A586A/J	Rev.	第1版
題名	SH7720 ハードウェアマニュアルの訂正について(3)		情報分類	技術情報	
適用製品	HD6417720	対象ロット等	関連資料	SH7720 ハードウェアマニュアル Rev2.00 (RJ09B0027-0200)	
		全ロット			

SH7720ハードウェアマニュアル Rev2.00 の 9章 バスステートコントローラ (BSC) において下記の訂正がございます。
 ご理解、ご了承頂きたくお願い致します。

- P9-10「9.4.1 共通コントロールレジスタ (CMNCR)」の「ビット15 WAITSEL」削除。
 本ビットは予約となり、初期値は"0"、書き込む際も常に"0"を書き込んでください。
 なお、 $\overline{\text{WAIT}}$ 信号はCKI0の立ち下がりですamplingされ、非同期入力のみとなります。
 - P9-37「9.4.4 SDRAM コントロールレジスタ (SDCR)」の「ビット12 SLOW」削除。
 本ビットは予約となり、初期値は"0"、書き込む際も常に"0"を書き込んでください。
 なお、SDRAMに対するコマンド、アドレス、およびライトデータはCKI0の立ち上がりに同期して出力します。また、SDRAMからのリードデータはCKI0の立ち上がりに同期して取り込みます。
- 以下、1.および2.に関連する記述を以下の通り修正いたします。
- P9-78「9.5.5 SDRAM インタフェース」の「(10) 低周波数モード」削除。
 - P9-79「図9.27 低周波数モードでのアクセスタイミング」削除。
 - P37-18「37.2 レジスタビット一覧」の「CMNCR のビット15 WAITSEL」削除。
 - P37-21「37.2 レジスタビット一覧」の「SDCR のビット12 SLOW」削除。
 - P38-42「図38.37 SDRAM 低周波モードでのアクセスタイミング(オートプリチャージモード, TRWL=1サイクル)」削除。
 - P38-43「図38.38 SDRAM 低周波モードオートリフレッシュタイミング (TRP=2 サイクル)」削除。
 - P38-44「図38.39 SDRAM 低周波モードセルフリフレッシュタイミング (TRP=2 サイクル)」削除。
 - P38-45「図38.40 SDRAM 低周波モードパワーオンシーケンス(モードライトタイミング, TRP=2 サイクル)」削除。

以上